

1. 令和 7 年度定時社員総会報告

令和 7 年 4 月 18 日 (金) 開催の令和 7 年度定時社員総会 (仙台国際センター会議棟 2F 大ホール) において、標記の件が以下の通り承認されました。

(1) 令和 6 年度収益事業会計収支決算について

同定時社員総会において、令和 6 年度収益事業会計収支決算が承認されました。

正味財産増減計算書 (収益事業分)

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目	収益事業合計
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	0
特定資産運用益	0
特定資産運用益	0
特定資産受取利息	0
受取会費	0
学術評議員受取会費	0
一般会員受取会費	0
終身会員受取会費	0
病理専門医部会費	0
海外会員年会費	0
事業収益	79,244,567
学術集会収益 (展示会セミナー収益)	75,526,240
賠償保険事務収益	3,718,327
受取委託収益	0
受取委託収益	0
受取補助金	0
受取寄付金	0
受取寄附金	0
雑収益	10,666,689
受取利息	10,738
PI ロイヤリティ	8,208,391
著作権使用料	71,560
不動産使用収益	2,376,000
経常収益計	89,911,256
(2) 経常費用	
事業費	83,676,191
通信運搬費	65,600
消耗品費	47,798
印刷製本費	8,480,000
賃借料	3,593

委託費	72,433
支払手数料	291,400
学術集会会場費	11,507,454
学術集会設営費	34,368,536
学術集会人件費	7,969,460
学術集会業務委託費	4,431,177
学術集会広告費	0
学術集会印刷費	1,196,665
学術集会会議費	2,315,295
学術集会 WEB 開催費用	877,724
学術集会通信運搬費	0
学術集会諸費用	12,049,056
<b>管理費</b>	<b>2,064,162</b>
給与手当	467,658
法定福利費	73,451
光熱水料費	67,119
賃借料	1,038,004
租税公課	412,064
委託費	5,866
<b>経常費用計</b>	<b>85,740,353</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	<b>4,170,903</b>
法人税等	489,700
当期経常増減額	3,681,203

(2) 名誉会員の推戴について

同定時社員総会において、以下の 4 名が令和 7 年度新名誉会員に推戴されました (敬称略・ABC 順)。

笠原 正典 内藤 善哉  
 高橋 雅英 安井 弥

(3) 功労会員の推戴について

同定時社員総会において、以下の 25 名が令和 7 年度新功労会員に推戴されました (敬称略・ABC 順)

土橋 洋 長谷部孝裕 長谷川 匡 平川栄一郎  
 星田 義彦 池田 栄二 今中(吉田)恭子  
 伊丹真紀子 木口 英子 小杉伊三夫 真崎 武  
 森谷 卓也 村田 哲也 内木 宏延 中村 直哉  
 中西 幸浩 二階堂 孝 西川 祐司 荻野 哲也  
 大屋 正文 酒井 剛 佐藤 孝 鳥越 俊彦  
 堤 寛 渡邊 昌俊

(4) 学術評議員の承認について

同定時社員総会において、以下の 39 名が令和 7 年度新学術評議員として承認されました (敬称略・ABC 順)。

阿部 信 安藤 俊範 深澤 寧 福井 怜

浜本雄一郎 花松 有紀 橋本 麗 一萬田正二郎  
 石田 毅 石井 順 伊藤 梢絵 高瀬 晶子  
 岩下 広道 河合 瞳 霧島 茉莉 清澤 大裕  
 小島 史好 久保田直人 倉重真沙子 牧内 里美  
 松本 穰 目黒 史織 宮原 弘明 大原 悠紀  
 尾之内高慶 西條 康代 佐々木 翔 関 敦子  
 新宅 洋 杉田 佳祐 田口登和子 高原 大志  
 谷川 雅彦 津山 翔 八木 春奈 山本くらら  
 山本 猛雄 矢野 光剛 吉村かおり

森井 英一  
 (大阪大学大学院医学系研究科病態病理学・病理診断科)

(7) 定款変更について

同定時社員総会において、標記の件が以下の通り承認されました。

2. 「国民のためのよりよい病理診断に向けた行動指針2025」について

日本病理学会では国民のよりよき医療に向け病理診断の一層の向上を保証するため、診療報酬制度の改革を主眼とした「国民のためのよりよい病理診断に向けた行動指針2025」を策定し2025年4月22日付で公開致しました。皆様に広くご理解をいただき、ご支援をお願いできれば幸いです。詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/jigyou/2025.html>

(5) 第73回秋期特別総会会長選出について

同定時社員総会において、以下候補者が第73回(令和9年度)秋期特別総会会長として承認されました。

長尾 俊孝

(東京医科大学人体病理学分野)

(6) 第117回総会会長選出について

同定時社員総会において、以下候補者が第117回(令和10年度)総会会長として承認されました。

新旧対照表 定款変更案

【現行】	【変更案】
第1章～第4章 (略)  第5章 会議 第28条 総会は、理事会の決議に基づき、理事長が招集する。 2～4 (略)  5 理事長は、総会の日の1週間前までに、正会員に対して一般法第38条1項各号に掲げる事項を記載した書面により、その通知を発ししなければならない。ただし、総会に出席しない正会員が議決権行使書で議決権を行使することができることとするときは、2週間前までにその通知を発ししなければならない。  6 (略)  第29条～第30条 (略)  (総会の定足数等) 第31条 総会は、正会員現在数の過半数以上の者が出席しなければ、その議事を開き議決することができない。 2 総会に出席できない正会員は、委任状その他の代理権を証明する書面を理事長に提出して、代理人にその議決権を代理行使させることができる。この場合においては前項の規定の適用については総会に出席したものとみなす。 3 総会に出席しない会員が書面で議決権を行使することができることとするときは、総会に出席できない会員は、第28条第6項第3号に規定する議決権行使書をもって議決権を行使することができる。この場合においては第1項の規定の適用については総会に出席したものとみなす。  4～5 (略)  第32条以降 (略)  (新設)	(変更なし)  5 理事長は、総会の日の1週間前までに、正会員に対して一般法第38条1項各号に掲げる事項を記載した書面又は電磁的方法により、その通知を発しなければならない。ただし、総会に出席しない正会員が議決権行使書で議決権を行使することができることとするときは、2週間前までにその通知を発ししなければならない。  (変更なし)  2 総会に出席できない正会員は、委任状その他の代理権を証明する書面を理事長に提出して(電磁的方法を含む)、代理人にその議決権を代理行使させることができる。この場合においては前項の規定の適用については総会に出席したものとみなす。  3 総会に出席しない会員が書面又は電磁的方法で議決権を行使することができることとするときは、総会に出席できない会員は、第28条第6項第3号に規定する議決権行使書をもって議決権を行使することができる。この場合においては第1項の規定の適用については総会に出席したものとみなす。  附則 1. この定款は、令和7年4月18日から施行する。

### 3. 病理業務に関わる現行制度の下で実施可能なタスク・シフト/シェアの推進についての見解

令和7年5月1日  
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会  
代表理事会長 横地 常広  
一般社団法人日本病理学会  
理事長 小田 義直

厚生労働省の「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会」における議論を踏まえ、厚生労働省医政局長通知「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について」(医政発0930第16号、令和3年9月30日)が示された。

臨床検査技師においては、14項目が現行制度下において実施可能とされ、うち病理業務においては以下の5項目が該当する。

1. 細胞診や超音波検査等の検査所見の記載
2. 生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の所見報告書の作成
3. 病理診断における手術検体等の切り出し
4. 画像解析システムの操作等
5. 病理解剖

今般、病理業務に関わる現行制度の下で実施可能なタスク・シフト/シェアを、病理医と病理部門の臨床検査技師とが協力し、円滑に、効率的かつ積極的に推進するため、日本病理学会から委員推薦を受け設置した日本臨床衛生検査技師会「令和6・7年度タスクシフトにかかわる病理検査業務検討WG」で協議を重ねて取り纏めた見解を以下に示す。

#### 1. 細胞診や超音波検査等の検査所見の記載

細胞診検査においては、臨床検査技師(細胞検査士の有資格者であることが望ましい)が細胞診検査報告書の下書きを作成することが可能である。この場合、陰性症例の場合には、必ずしも医師の確認を行わずに、臨床検査技師(細胞検査士の有資格者であることが望ましい)のみで細胞診検査報告書として発行することが可能である。一方、腫瘍など陽性症例の場合は、臨床検査技師単独でなく、医師(病理医や細胞診専門医が望ましい)が確認した上で、細胞診診断報告書として報告する必要がある。

#### 2. 生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の所見報告書の作成

生検材料標本の報告書の下書き作成は、医行為である病理診断に直結するものであり臨床検査技師への業務移管は困難である。

一方、特殊染色標本、免疫染色標本およびがん遺伝子パネル検査のための腫瘍細胞含有率算定等の報告書の下書きの作成は、病理医による診断(仮診断・暫定診断を含む)

後に実施される行為であり、臨床検査技師が、病理医による最終確認を条件に、特殊染色標本の評価、免疫染色標本等の染色態度の評価、陽性細胞の計数・定量判定、あるいはがん遺伝子パネル検査のための腫瘍細胞含有率の算定に関する報告書の下書き等を作成することは可能である。なお、これら報告書の下書き等に関しては、すべての施設で一律に行うべきものではなく、病理医の指示および統括のもと、施設ごとに、病理医と臨床検査技師(認定病理検査技師であることが望ましい)との十分な協議と合意形成に基づいて行うことが推奨される。

#### 3. 病理診断における手術検体等の切り出し

手術検体等の切り出し(検体の写真撮影、組織片切り出し、カセット詰など)については、病理医との適切な連携、指示の下、検体採取や検体の取り扱い等に関する専門的な知識・技術を有する臨床検査技師が実施することが可能である。なお実施に当たっては、施設ごとに、病理医と臨床検査技師との十分な協議と合意形成のもと、あらかじめ手順書等を作成し、それに基づいて実施することが推奨される。

#### 4. 画像解析システムの操作等

病理医が指定した病理組織標本をバーチャルスライドスキャナー等でデジタル化する作業、当該デジタル画像データの提供・保管・管理、および適切にデジタル画像を記録するために必要な装置の調整、またビューワーや画像解析システムなどのソフトウェアの管理等に関しては、病理標本の保管・管理等に関する専門的な知識・技術を有する臨床検査技師が担当することが求められる。

#### 5. 病理解剖

病理解剖は、臓器摘出という一部の行為だけで完結するものではなく、体表の外観や開胸・開腹時等の医学所見をとり、全身各臓器の状況を肉眼的に詳細に観察・診断し、適切な切出しを行い、作製した顕微鏡標本を観察して総合的な診断を行うまでの一連の医行為であり、医学的に高度な専門知識が必要とされる。また、死因究明や治療効果の適正性確認を目的とした病理解剖が多くなり、病因から治療まですべてを含めて判断する必要がある。加えて、医療訴訟への社会的責任を果たす義務も生じることから、臨床検査技師による病理解剖執刀の業務移管は困難である。

#### 【結語】

タスク・シフト/シェアを積極的かつ支障なく進めるに当たって最も重要なことは、それぞれの施設において、病理医の指示と統括のもと、病理医と臨床検査技師とが十分に協議し、合意形成を築いた上で、施設の状況を勘案して、施設毎に具体的にどの業務を移管するかについて取り決め、施設毎に手順書等を作成し実施していくことである。同時に、指示と統括を行う病理医には、臨床検査技師の適正な技術評価と同時に、臨床検査技師が知識や技術を取得

するための機会を保障し、移管先の臨床検査技師に過度の負担がかからぬための十分な配慮が求められる。病理検査室内の医療安全にも配慮し、病理医と臨床検査技師が相互に信頼できる関係性を構築し、医師の働き方改革、タスクシフト/シェアを安全にかつ過度にならない範囲で積極的に推進することが求められる。

病理医と臨床検査技師には、質の高い国民医療を実現するため、常に患者さんの存在を意識し、「相互に協調」して、精度の高い病理検査の実現と検査室の運営に当たることが強く求められている。

#### 令和6・7年度タスクシフトにかかわる病理検査業務検討WG

<委員>

東 学

伊藤 智雄 (日本病理学会)

孝橋 賢一 (日本病理学会)

佐々木 毅\*\* (日本病理学会)

白波瀬浩幸\*

古屋周一郎

山下 和也

<委員兼担当理事>

丸山 晃二

宮原 祥子

\*委員長, \*\*副委員長

参照 HP:

<https://www.pathology.or.jp/news/members/iryou-gyoumu/20250501.html>

#### 4. 「診断病理」のJ-Stage掲載開始について

「診断病理」は2025年4月刊行のVol.42 No.2よりJ-Stageへ掲載を開始いたしました。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jspjdp/-char/ja>

#### 5. 第21回日本病理学会カンファレンス HP公開

会 期: 2025年7月25日(金)・26日(土)

会 場: 奥道後温泉 壺湯の守

世話人: 増本純也 (愛媛大学)

<https://square.umin.ac.jp/jspc21/index.html>

#### 6. 第14回ゲノム病理標準化講習会について

会 期: 2025年7月1日(火)10:00~7月31日(木)23:59

申込期間: 2025年4月25日(金)13:00~7月25日(金)23:59

開催方式: オンデマンド配信

詳細は以下 HP よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/members/seminar/genome-seminar20250701-31.html>

#### 7. 病理学卒前教育アンケート報告書について

各大学に対して実施した『病理学卒前教育に関するアンケート (2023年11月)』の結果は、2024年第113回日本病理学会総会シンポジウムの教育委員会からの演題として報告しておりましたが、今般改めて報告書に取りまとめ、会員ページに公開いたしました。

本アンケートにより、ポストコロナの教育動向が明らかになったのに加え、カリキュラム改定の影響をかなり深刻に捉えている大学があることがわかりました。臨床科目との垂直統合により「病理学各論」が廃止され、病理学実習を「病理学総論」でのみ行う大学においては、実習時間数が減少し卒前に病理診断学の意義を伝える機会が減じています。「病理学総論」を基礎医学系諸教室が担当して、細胞生物学や腫瘍生物学等の内容を教育する大学においては、病理学本来の意義の俯瞰しにくくなっています。日本病理学会として、教育の動向が大きく変遷しているとの危機意識を持つべきと思われます。「病理学総論」・「病理学各論」とも病理学教室が講義・実習を行い、垂直統合を進めるとしても病理学各論を全廃せず、「基礎医学としての病理学本来の意義と、臨床における病理診断の重要性の、双方を卒前教育において伝えること」が、学問としての病理学の発展と病理専門医人材の確保のために望ましいと考えられました。

参照 HP:

<https://www.pathology.or.jp/news/members/kyouikui/education-enquetes-2025.html>

#### 8. 2025年度病理専門医研修施設更新機関

##### (1) 病理学会研修認定施設について

以下95の認定施設更新が承認されました。

現在の認定施設総数は320です。

期間2年間 2025年4月1日~2027年3月31日

認定番号	施設名
1009	社会福祉法人函館厚生院函館五稜郭病院
1023	北海道立子ども総合医療・療育センター
1024	医療法人溪仁会手稲溪仁会病院
2022	独立行政法人労働者健康安全機構東北労災病院
2024	東北医科薬科大学病院
2026	秋田赤十字病院
2039	大崎市民病院
3006	独立行政法人地域医療機能推進機構 東京新宿メディカルセンター
3020	公益財団法人がん研究会明病院
3023	独立行政法人国立病院機構相模原病院
3028	日本赤十字社医療センター
3039	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院
3045	公立学校共済組合関東中央病院
3046	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター

3048	さいたま赤十字病院	4066	愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院
3054	東京都済生会中央病院	4067	新潟県立新発田病院
3062	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立墨東病院	4072	富山赤十字病院
3064	社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県 済生会横浜市南部病院	4081	静岡赤十字病院
3069	茨城県立中央病院茨城県地域がんセンター	4083	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
3070	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院	4097	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院佐久医療センター
3072	一般財団法人自警会東京警察病院	4098	医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院
3073	社会医療法人社団健生会立川相互病院	5007	兵庫県立尼崎総合医療センター
3074	千葉県こども病院	5009	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター
3077	独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院	5010	独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院
3079	総合病院土浦協同病院	5024	市立豊中病院
3094	医療法人社団東光会戸田中央総合病院	5025	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
3095	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	5040	大阪市立総合医療センター
3096	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立大久保病院	5041	独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院
3097	社会医療法人河北医療財団河北総合病院	5042	神戸市立西神戸医療センター
3112	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	5064	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院
3113	埼玉県済生会川口総合病院	5070	医療法人社団洛和会洛和会音羽病院
3116	日本私立学校振興・共済事業団東京臨海病院	5072	独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター
3117	川崎市立井田病院	5083	姫路赤十字病院
3118	一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院	5090	兵庫県立加古川医療センター
3126	埼玉県立小児医療センター	5094	医療法人徳洲会八尾徳洲会総合病院
3128	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	5096	社会医療法人愛仁会明石医療センター
3131	社会医療法人財団石心会川崎幸病院	5098	加古川中央市民病院
3139	横須賀市立総合医療センター	6008	香川県立中央病院
3954	昭和医科大学江東豊洲病院	6019	松山赤十字病院
4005	富山市立富山市民病院	6023	島根県立中央病院
4007	新潟市民病院	6024	高松赤十字病院
4008	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	6027	徳島赤十字病院
4009	独立行政法人国立病院機構金沢医療センター	6048	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
4015	長野赤十字病院	6057	独立行政法人国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター
4016	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	7002	独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院
4017	静岡県立総合病院	7008	鹿児島市立病院
4019	地方独立行政法人岐阜県立多治見病院	7012	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
4020	独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院	7014	宮崎県立宮崎病院
4024	長岡赤十字病院	7021	福岡赤十字病院
4026	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院	7022	国立病院機構熊本医療センター
4027	富山県立中央病院	7032	公益社団法人福岡医療団千鳥橋病院
4030	公立陶生病院		
4035	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院		
4036	三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿中央総合病院		
4039	山梨県立中央病院		
4043	豊橋市民病院		
4045	小牧市民病院		
4047	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷三方原病院		
		(2) 病理学会研修登録施設について	
		以下 212 の登録施設更新が承認されました。	
		現在の登録施設総数は 475 です。	
		期間 2 年間 2025 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日	
		登録番号	施設名
		1018	苫小牧市立病院
		1021	江別市立病院

1022	滝川市立病院	3120	公益社団法人山梨勤労者医療協会甲府共立病院
1023	独立行政法人労働者健康安全機構 北海道中央労災病院	3126	水戸済生会総合病院
1024	留萌市立病院	3127	深谷赤十字病院
1025	名寄市立総合病院	3128	国家公務員共済組合連合会東京共済病院
1026	北見赤十字病院	3130	社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷佐倉市民病院
1028	医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院	3133	独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
1032	総合病院釧路赤十字病院	3134	老年病研究所附属病院
1033	社会医療法人北楡会札幌北楡病院	3135	独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
1039	小樽市立病院	3138	日野市立病院
1040	独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター	3142	友愛記念病院
1042	旭川赤十字病院	3145	独立行政法人国立病院機構埼玉病院
1043	砂川市立病院	3146	独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院
1044	社会医療法人製鉄記念室蘭病院	3147	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院
1045	独立行政法人国立病院機構函館医療センター	3149	東京都立松沢病院
1046	社会医療法人北農会恵み野病院	3150	厚木市立病院
1049	JA 北海道厚生連旭川厚生病院	3160	公益財団法人筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院
2011	地方独立行政法人秋田県立病院機構 秋田県立循環器・脳脊髄センター	3161	株式会社日立製作所日立総合病院
2016	津軽保健生活協同組合健生病院	3162	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院
2019	岩手県立胆沢病院	3163	独立行政法人地域医療機能推進機構東京高輪病院
2025	市立秋田総合病院	3168	公立富岡総合病院
2026	みやぎ県南中核病院	3169	越谷市立病院
2028	福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院	3170	医療法人財団健和会みさと健和病院
2031	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター	3176	公益財団法人日産厚生会玉川病院
2033	青森市民病院	3183	横須賀市立市民病院
2035	公立岩瀬病院	3184	大和市立病院
2037	つがる西北五広域連合つがる総合病院	3185	伊勢崎市民病院
2041	岩手県立中部病院	3187	医療法人社団常仁会牛久愛和総合病院
2052	青森保健生活協同組合あおもり協立病院	3906	東京女子医科大学附属八千代医療センター
2053	一部事務組合下北医療センターむつ総合病院	3914	国際医療福祉大学病院
2054	岩手県立磐井病院	4024	浜松赤十字病院
2055	石巻赤十字病院	4028	岡谷市民病院
2060	公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院	4030	高山赤十字病院
2061	済生会新潟病院	4043	富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院
3027	桐生厚生総合病院	4047	医療法人中信勤労者医療協会松本協立病院
3028	総合病院厚生中央病院	4064	長野県立こども病院
3029	川崎医療生活協同組合川崎協同病院	4065	土岐市立総合病院
3036	社会医療法人社団順江会江東病院	4076	独立行政法人国立病院機構信州上田医療センター
3055	横浜市立みなの赤十字病院	4089	社会医療法人志聖会総合犬山中央病院
3058	神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院	4090	国家公務員共済組合連合会舞鶴共済病院
3059	北里研究所病院	4094	伊那中央病院
3081	利根保健生活協同組合利根中央病院	4095	独立行政法人労働者健康安全機構旭労災病院
3085	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩南部地域病院	4098	安曇野赤十字病院
3096	独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院	4100	独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター
3097	群馬県済生会前橋病院	4115	岐阜赤十字病院
3112	千葉県済生会習志野病院	4117	独立行政法人長野県立病院機構長野県立木曾病院
3113	佐野厚生総合病院	4119	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
3118	群馬県立心臓血管センター	4120	地方独立行政法人知多半島総合医療機構 知多半島りんくう病院
3119	国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院	4121	愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院
		4128	成田記念病院

4135	福井総合病院	6012	高知赤十字病院
4138	独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター	6014	高松市立みんなの病院
4139	独立行政法人地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター	6016	下関市立市民病院
4142	岐阜県厚生農業協同組合連合会 東濃中部医療センター東濃厚生病院	6018	岡山医療生活協同組合総合病院岡山協立病院
4147	津島市民病院	6019	一般財団法人永頼会松山市民病院
4148	岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐阜・西濃医療センター西濃厚生病院	6022	徳島県立中央病院
4150	諏訪赤十字病院	6024	鳥取市立病院
4152	岐阜県総合医療センター	6025	独立行政法人国立病院機構福山医療センター
4157	高岡市民病院	6036	福山市医師会健康支援センター
4158	独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター	6038	社会福祉法人恩賜財団済生会松山病院
4159	独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院	6039	済生会西条病院
5014	近江八幡市立総合医療センター	6040	愛媛県立今治病院
5024	京都中部総合医療センター	6041	独立行政法人国立病院機構高知病院
5026	関西電力病院	6044	公立学校共済組合中国中央病院
5036	市立吹田市民病院	6045	一般財団法人津山慈風会津山中央病院
5044	独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院	6049	一般財団法人倉敷成人病センター
5045	西脇市立西脇病院	6054	独立行政法人労働者健康安全機構山口労災病院
5049	医療法人川崎病院	6060	香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院
5054	ベルランド総合病院	6068	地方独立行政法人岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院
5057	国家公務員共済組合連合会大手前病院	6077	松江市立病院
5060	公立甲賀病院	6079	益田赤十字病院
5061	彦根市立病院	6080	マツダ株式会社マツダ病院
5065	社会医療法人きつこう会多根総合病院	6081	庄原赤十字病院
5070	市立ひらかた病院	6083	市立三次中央病院
5075	医療法人宝生会 PL 病院	6085	徳島県厚生農業協同組合連合会 吉野川医療センター
5080	社会医療法人景岳会南大阪病院	6089	松江赤十字病院
5085	北播磨総合医療センター	6090	市立宇和島病院
5091	綾部市立病院	7005	日本赤十字社長崎原爆病院
5092	社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院	7012	熊本赤十字病院
5093	市立池田病院	7018	独立行政法人地域医療機能推進機構宮崎江南病院
5095	市立岸和田市民病院	7025	総合病院鹿児島生協病院
5100	社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会千里病院	7034	独立行政法人労働者健康安全機構熊本労災病院
5112	医療法人伯鳳会赤穂中央病院	7037	福岡市立こども病院
5121	市立福知山市民病院	7038	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター
5122	八尾市立病院	7039	社会医療法人同心会古賀総合病院
5123	一般財団法人住友病院	7047	宮崎県立日南病院
5124	兵庫県立淡路医療センター	7052	南部徳洲会病院
5133	和泉市立総合医療センター	7054	大分赤十字病院
5134	社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院	7069	国家公務員共済組合連合会浜の町病院
5135	野崎徳洲会病院	7071	社会医療法人大成会福岡記念病院
5138	兵庫県立西宮病院	7072	大分県済生会日田病院
5140	医療法人春秋会城山病院	7080	福岡山王病院
5141	滋賀県立総合病院	7081	独立行政法人国立病院機構長崎川棚医療センター
5142	社会医療法人若弘会若草第一病院	7082	聖フランシスコ病院
5143	公立豊岡病院組合立豊岡病院	7086	福岡和白病院
5144	市立東大阪医療センター	7087	北九州市立八幡病院
6002	国家公務員共済組合連合会広島記念病院	7088	飯塚市立病院
6011	水島協同病院	7089	国家公務員共済組合連合会熊本中央病院
		7090	独立行政法人地域医療機能推進機構

	人吉医療センター
7097	大分県厚生連鶴見病院
7098	沖縄県立宮古病院
7099	沖縄赤十字病院
7102	公立八女総合病院
7103	社会医療法人財団池友会新小文字病院
7104	社会医療法人財団池友会新行橋病院
7105	社会医療法人共愛会戸畑共立病院
7107	医療法人医和基会戸畑総合病院
7108	公益社団法人日本海員掖済会門司掖済会病院
7109	独立行政法人労働者健康安全機構 九州労災病院門司メディカルセンター
7110	社会医療法人春回会井上病院
7113	熊本市立熊本市民病院
7114	公益社団法人北部地区医師会北部地区医師会病院
7120	独立行政法人国立病院機構九州がんセンター
7126	大分市医師会立アルメイダ病院
7127	社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院

## 9. 希少がん事業「E-ラーニング」新コース公開と「疾患名検索」改訂のお知らせ

希少がん事業ではこの度新たな E-ラーニングのコースを公開いたしました。

問題を提供して下さった先生方には厚く御礼申し上げます。

### 【2024 年度作成コース】

脳腫瘍	021 ~ 022
骨軟部腫瘍	032 ~ 034
小児腫瘍	030 ~ 032
皮膚腫瘍	029 ~ 031
頭頸部腫瘍	029 ~ 031
リンパ腫	032 ~ 034
希少サブタイプ・婦人科	005 ~ 007
希少サブタイプ・乳腺	005 ~ 007
希少サブタイプ・消化器	001
希少サブタイプ・呼吸器	001

### 【WHO 改訂に伴う改訂実施（新コースとして公開／新たに単位取得可）】

脳腫瘍	001-020
小児腫瘍	001-026

### 【公開停止コースの再開】

骨軟部腫瘍	007-009
-------	---------

1 コース（10 問）8 割以上の正解で病理専門医更新のための領域講習 1 単位が付与されます。取得した単位は会員システム個人ページの「単位」の欄に自動的に表示され単位付与がなされます。最大 15 単位まで専門医更新に利用できます。

また、「疾患名検索（画像問題索引）」ページも脳腫瘍の WHO 改訂に伴う改訂を実施いたしました。逆字引きとして画像を参照することも可能ですので日常診療にご活用ください。

### 参照 HP

<https://www.pathology.or.jp/news/members/rarecancer/e-2025401.html>

希少がん事業 HP <https://rarecancer.pathology.or.jp/>

お問い合わせ先：希少がん事業事務局

[jsp.rare@pathology.or.jp](mailto:jsp.rare@pathology.or.jp)

## 10. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました。

齋藤 武郎 功労会員（令和 6 年 11 月 12 日ご逝去）

松尾 英一 功労会員（令和 7 年 3 月 2 日ご逝去）